

令和4年4月5日
国立大学法人長岡技術科学大学
東日本高速道路株式会社 新潟支社

国立大学法人長岡技術科学大学とNEXCO東日本新潟支社は 『高速道路における道路建設・維持管理及び防災・減災に関する 連携協定』の締結式を開催します

長岡技術科学大学(長岡市)とNEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)は、高速道路における道路建設・維持管理及び防災・減災に関して学術研究、地域貢献、SDGsや教育・人材育成など、多様な分野で相互に協力し、安全・安心で持続可能な地域社会の実現と人材育成について更なる推進を図るため、『高速道路における道路建設・維持管理及び防災・減災に関する連携協定』を締結することとし、下記のとおり締結式を開催します。

記

- ・日 時 令和4年4月14日(木) 15時30分～16時00分
- ・場 所 国立大学法人長岡技術科学大学(住所:長岡市上富岡町1603-1)
事務局1号棟3階 第1会議室
- ・出席者 国立大学法人長岡技術科学大学
学長 鎌土 重晴
理事・副学長 梅田 実
地域防災実践研究センター長 大石 潔
NEXCO東日本新潟支社
支社長 水口 和之
副支社長 今川 俊二
技術部長 中村 克彦
- ・締結式次第 ①協定の概要説明
②協定書への署名
③フォトセッション(記念撮影)
④挨拶(鎌土学長、水口支社長)
- ・協定に基づく連携事項 別紙-1 参照
- ・その他 会場の都合上、取材を希望される方は別紙-2の取材申込書にてFAXまたはメール
でのお申し込みをお願いします。

長岡技術科学大学は、第一期(2018～2021年5月末)、第二期(2021～2024年5月末)に国連アカデミック・インパクト SDG9 ハブ大学に任命され、世界唯一のSDG9 ハブ大学として、ゴール9(産業と技術革新の基盤をつくろう)を中心とした、全てのゴールの達成を志向した教育研究を促進しています。



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「高速道路における道路建設・維持管理及び防災・減災に関する連携協定」の締結については、地域防災・減災への取り組み、高速道路に関する建設・維持更新技術の開発、環境やSDGsに関する技術的課題への取り組みの更なる推進につながる活動としてSDGs目標の9番、11番、13番、17番に貢献するものと考えています。



お問い合わせ先

①締結式の取材申込・会場に関すること

国立大学法人長岡科学技術大学
大学戦略課企画・広報室 五十嵐、丸山

Tel 0258-47-9207

Mail skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp

②連携協定に関すること

NEXCO東日本新潟支社広報課

Tel 025-241-5114(直通)

Mail niigata.kouhou@e-nexco.co.jp

本資料については、新潟県政記者クラブ、新潟政記者クラブ、長岡市記者会、長岡地域記者会にお配りしています。

別紙ー1

1. 協定締結の目的

長岡技術科学大学とNEXCO東日本新潟支社が道路建設・維持管理及び防災・減災に関して、多様な分野で相互に協力し、安全・安心で持続可能な地域社会の実現と人材育成に寄与することを目的としています。

2. 協定締結の背景

長岡技術科学大学とNEXCO東日本新潟支社は、これまで高速道路に関する工学的分野における技術的課題に関する委員会等への研究者の招聘や共同研究などを個別協力で行ってきました。

近年では社会環境や自然環境が変化する中で高速道路の利活用ニーズが多様化し、より地域と密着した研究の必要性が高まっています。

このような環境下において、本協定を締結することにより、これまでの工学分野を中心とした協力から、より両者の組織力を活かした継続的な協力体制へと発展させ、高速道路に関する幅広い分野での課題解決に向けた研究を促すことで、新潟県への地域貢献を進めています。

3. 協定で実施する連携内容

高速道路の建設・維持管理及び防災減災に関する

- ・学術研究
- ・地域貢献
- ・SDGs(持続可能な開発目標)の取組み
- ・教育及び人材育成
- ・その他、本協定の目的を達成するために必要な事項

4. NEXCO東日本新潟支社と長岡技術科学大学との研究等内容

現在、以下の共同研究や各種検討会などを実施中もしくは実施予定です。

・共同研究

	大学名	実施主体	教授等	共同研究名
1	長岡技術科学大学 長岡工業高等専門学校	(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟	上村教授 河田教授	高速道路雪堤の形成と不安定化のメカニズム解明と管理手法の検討
2	長岡技術科学大学	(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟	岩崎教授	鋼橋の腐食劣化に関する調査検討
3	長岡技術科学大学	(株)ネクスコ・メンテナンス新潟	上村教授 杉原助教	雪害に強い防護柵の構造解析および最適形状の検討
4	長岡技術科学大学	新潟支社	佐野教授	降雪時の交通行動分析と行動変容方策の検討(予定:研究助成の発展版)

※(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟はNEXCO東日本の100%出資子会社です

(株)ネクスコ・メンテナンス新潟はNEXCO東日本の100%出資子会社です

・各種検討会など

	大学名	検討会等名	教授等
1	長岡技術科学大学	土工技術検討会	大塚教授、福元准教授
2	長岡技術科学大学	橋梁技術検討会	岩崎教授
3	長岡技術科学大学	集中降雪に関する対応検討会	佐野教授
4	長岡技術科学大学	小出地区擁壁法面災害技術検討会	大塚教授

5. NEXCO東日本におけるこれまでの連携協定

現在、8つの大学と連携協定を締結しています。

NEXCO東日本新潟支社が大学と連携協定を締結するのは、新潟大学に続き2例目です。

	大学名	締結時期	締結組織	目的
1	東京大学	平成23年1月	本社	双方の資源を有効活用した研究及び研究計画立案等の業務の推進および情報社会基盤に関する研究における技術情報および関連情報の交換
2	東北大学	平成26年3月	東北支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用および研究者や技術者の育成の推進
3	東京海洋大学	平成27年3月	関東支社	各機関の研究開発能力・人材・設備を相補的に活用することにより、東京湾アクアライン等に関する研究や研究成果の社会活用を促進
4	北海道大学	平成27年6月	北海道支社	より一層の交流・連携を通し、先端技術に関して現場活用の実施可能性の追求、幅広いノウハウによる課題解決を行っていく
5	横浜国立大学	平成27年12月	関東支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用および高速道路の防災およびリスクマネジメント分野における連携
6	埼玉大学	平成28年1月	関東支社	両機関の研究開発能力・人材・設備の相補的な活用および高速道路の維持管理・更新技術など相互協力可能な分野における産学連携
7	新潟大学	平成30年3月	新潟支社	研究成果の社会への還元促進、学術研究の振興、人材の育成を行い、相互の発展と社会・地域への貢献
8	秋田大学	令和2年5月	東北支社	研究成果の社会への還元を促進するとともに、学術研究の振興、人材の育成に資することをもって、相互の発展と社会および地域への貢献

別紙-2

国立大学法人長岡技術科学大学
大学戦略課企画・広報室 五十嵐、丸山宛
(FAX 0258-47-9010)
(MAIL skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp)

令和4年4月14日(木)

国立大学法人長岡技術科学大学とNEXCO 東日本新潟支社
『高速道路における道路建設・維持管理及び防災・減災に関する
連携協定』の締結式 取材申込書

取材をご希望される場合は、本申込書のFAX送付をお願いします。

現地準備の関係上、令和4年4月13日(水)12:00までにお申し込みください。

貴社名	
貴媒体名	
氏名 ※参加される方全員分のご記載をお願いします。	
当日連絡先 *携帯電話の番号でお願いします。	
参加人数	名
その他	※お申し添え事項などがありましたら、ご記入ください。

- ・取材お申し込み後、確認のために当日連絡先に電話をさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・取材にあたっては、貴社腕章または名札の着用をお願いします。
- ・当日、37.5度以上の発熱が確認できた場合、参加をご遠慮ください。現場では、マスクの着用をお願いします。

【長岡技術科学大学の位置】



【キャンパスマップ】

会 場: 事務局1号棟 3階 第一会議室

駐車場: 事務局1号棟前駐車場

